

スピリチュアルケア 国際セミナー

Integrating Spiritual Care into Seriously Illness Conversations: Essential Strategies for Assessment and Care Practice

重い病を持つ患者との話し合いになぜスピリチュアルケアが必要か？
アセスメントとケアの実際

日時：2024年7月13日(土) 9:00~12:00

会場：京都大学大学院医学研究科
人間健康科学科杉浦地域医療研究センター

講師



マリーホセ・ハイシュバート博士
Marie-José H.E. Gijsberts, MD PhD

Visiting professor End of Life Research Group,
Vrije Universiteit Brussels and Universiteit Ghent, Belgium
Associate professor Universidade do Porto, Porto, Portugal

話題提供

神戸大学医学部附属病院 緩和支援診療科
特命教授 山口 崇先生

オランダの緩和医療と老年医学の専門医であるマリーホセ博士は、その専門知識に基づく臨床実践とコンサルテーション業務の傍ら、看護師、医師、MSW、チャプレン等の多職種向けに、スピリチュアルケア教育プログラムを開発されました。2009年以降、オランダ、ベルギー、ポルトガル、シンガポール、タイなど、多くの国で教育活動をされています。また2015年から8年間、緩和ケア領域で最も権威ある欧州緩和ケア学会（EAPC）のスピリチュアルケアタスクフォースの共同議長を務められ、現在はコアグループの委員を務めておられます。

この度、マリーホセ博士より、スピリチュアルケアの要点について、ワークショップを交えて学びの機会を頂けることとなりました。スピリチュアルケアや緩和ケアにご興味をお持ちの方は、どうぞお気軽にご参加ください！学部生さんや初学者も大歓迎します。

定員：100名 参加費：無料

対象：緩和ケア、臨床倫理、患者の意思決定支援
にご興味をお持ちの医療従事者、研究者、学生
事前参加申込にご協力ください（〆切：7/5（金））

申込先：下のQRコード又はURLよりお申込み下さい
<https://forms.gle/DhdkzNXmKAmBrNZb8>



お問合せ先：
京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
先端基盤看護科学講座 看護倫理学分野
竹之内 沙弥香 mail: nursingethics.kyoto@gmail.com

杉浦地域医療研究センター アクセスMap

京都市左京区聖護院川原町53
京阪電車神宮丸太町駅5番出口徒歩5分

